

だしを楽しむ

&心地よい生き方



「だしを取るのには難しい?」
「健康のため、本物のだしの良さを知りたい」
そんな男性たちにお勧めの講座です。
老舗昆布店店主の西ヶ谷建志さんにおいしいだしの取り方、楽しみ方を伝授してもらいます。
だしを堪能した後は、最近話題のSDGs(ジェンダー平等)をテーマに、静岡県立大学教授犬塚協太先生が男性の心地よい生き方について解説します。



2023 5/27 (土)

おみやげ付

ご自身でとっただしをお持ち帰りいただけます。

- 日 時 2023年5月27日(土) 9:30~12:00
 - 場 所 静岡市女性会館(アイセル21)2階 食工房
 - 対 象 男性 10人
 - 参加費 1,000円(材料代)
 - 申込み 5月15日(月)17:00までに電話またはホームページからお申込みください。
(多数抽選)
 - ・電話申込みは、平日は19時まで。土・日・祝は17時まで。
 - ・当選した方のみ受講票を郵送いたします。
- ※今回の募集で収集した個人情報は、本講座受講管理業務及び講座案内のために利用いたします。

■申込先 TEL 054-248-7330

HP <https://aicel21.jp/> お申込みはこちらから ⇒



主催：静岡市女性会館(指定管理者 NPO法人男女共同参画フォーラムしずおか)

■SDGsとは

SDGsとは、Sustainable Development Goals（持続可能な開発目標）の頭文字と最後のSを取った略で、国際社会が抱える課題を2030年までに解決するために、すべての国連加盟国が一致して採択した17の目標（ゴール）のことです。静岡市では、市民生活の質向上と世界水準の都市を目指すため、SDGsを推進しています。今回、女性会館は、目標5「ジェンダー平等を実現しよう」を取り上げ、本講座を企画しました。



■講師紹介

にしがや けんじ
西ヶ谷 建志さん
(次郎長屋 店主)



清水駅前銀座商店街にある食料品店「次郎長屋」店主。にっぼんの味を中心に味噌、昆布、海産物、佃煮を取り扱う。日本料理の原点の「出汁」にこだわり、毎年北海道に出向き漁師さんと共に昆布を収穫、買い付けるスタイルを続け、鰹節は注文があつてから店頭で削り提供している。出汁取り教室は毎月店内開催は130回以上、地元の小学校や児童館から子ども向けの教室を依頼され夫婦でライフワークとして取り組んでいる。

いぬづか きょうた
犬塚 協太さん
(静岡県立大学 教授)



91年東京大学大学院社会学研究科修士課程修了。現在、静岡県立大学国際関係学部教授、国際関係学研究科教授、同男女共同参画推進センター長。専門は家族社会学、ジェンダー社会学、歴史社会学。国、静岡県ほか男女共同参画関係の公職多数。地域における男女共同参画、ワークライフバランスの推進によって、誰もが性別に縛られない、多様性に富んだ社会の実現をめざしてさまざまな活動を行っている。趣味は宝塚歌劇鑑賞。

■会場

静岡市女性会館（アイセル21）

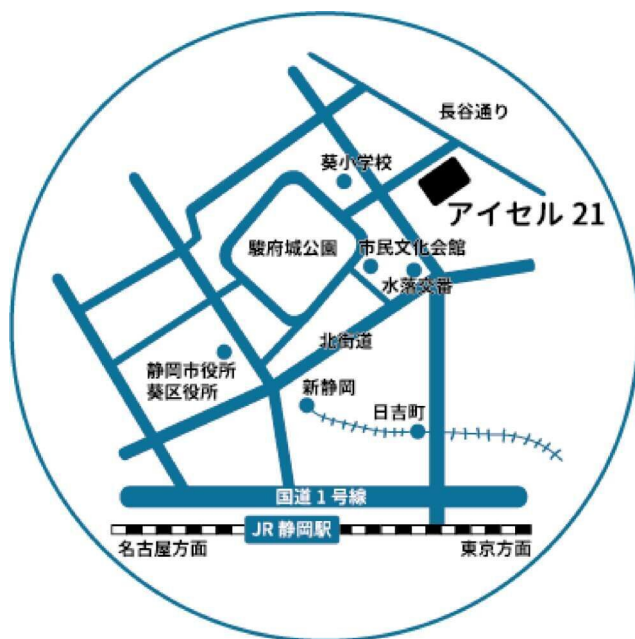
静岡市葵区東草深町3-18
TEL 054-248-7330

交通アクセス

【バス】JR静岡駅北口10番のりば
県立病院高松線「アイセル21」下車
所要時間：10～15分

【徒歩】JR静岡駅より30分
静鉄 新静岡駅より20分
静鉄 日吉町駅より15分
※駐車場は台数に限りがありますので、

できるだけ公共交通機関をご利用ください。



【主催・問い合わせ】

静岡市女性会館
(指定管理者 NPO法人男女共同参画フォーラムしずおか)
TEL 054-248-7330



Instagram



Twitter



Facebook